

今日の終業式で令和5年度が終了しますが、この一年間は、みなさんにとってどのような一年だったでしょうか。

思い出してください。

2年生には1学期始業式で、「中心学年として学校を盛り上げながら、一年後に将来の希望の進路に向けてジャンプする力を蓄えてください。そして、後輩が憧れる先輩となり、水工に入学してよかった、と言わせる学校にしてください。そのために、友達、家族、先生、先輩後輩、自分を巻き込む全ての人を信頼し、互いに思いやり、気持ちよく生活できる環境の中で、自信を持って活動し、水工を盛り上げていきましょう。」と伝えました。そのような生活ができましたか？

1年生には入学式で、「この水工で、専門の学習はもとより、ものづくりや資格取得、部活動など様々なことに積極的に挑戦し、自分自身を磨いて行きましょう。そして水工の校訓『誠実は人間最高の善である』の意味をよく考え、誠意を持って責任を果たすことのできる人、他人を思いやる心を持った人になるよう努めてください。」と話しました。どうでしょう？

一年を振り返って、覚えていたか、そのように生活できたか自信のない人もいると思いますが、水工生はみんな、期待どおりに育ってくれていると思います。もっとも、さらに意識して生活する必要のある人も確かにいます。そう自覚できる人は実行しましょう。

あと3週間もすれば一つ上の学年としての生活が始まります。自分自身に対して誠実に、反省事項を確認し、来年度に備えましょう。

勉強しなかったことを反省している人は、来年度こそは、と今日から生活を変える努力をしてください。部活動での活躍に悔いのある人は、故障しないように注意をしながらしっかり鍛錬してください。人に優しくできなかったと後悔している人は、その気持ちを忘れないようにしましょう。

そして、それぞれの努力により、みんなが幸せな、より良い新学期が訪れることを期待して、そうなることを目指して、春休みを有意義に過ごしましょう。

誠実は人間最高の善である。

以上、令和5年度3学期終業式のあいさつとします。みんな、元気に頑張ってください。